（別紙様式）

2024 年度 大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻
特任教員（語学教育・研究）募集要項

大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻は、24 の言語とそれを基底とする文化一般について、高度な言語運用能力をもとに理論と実践の両面にわたり総合的に優れた研究者、実務者の育成をめざす教育・研究機関です。この度、本専攻では、フィリピン語、およびフィリピンの歴史や文化、社会問題に関する専門的学識と、言語教育のための優れた知見と手法を有する特任教員を下記のとおり公募します。公募する特任教員は、大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻での教育に加え、大阪大学外国語学部外国語学科フィリピン語専攻における言語教育に、単独、およびティーム・ティーチングによってご担当いただきます。また、フィリピン地域研究を推進する大学など、教育・研究機関との間で、共同研究や学生交流プログラムの企画、運営も携わっていただきます。

これらの専門的学識を有し、語学教育の指導強化にふさわしい教員を下記のとおり募集します。

記

１．所　　属　　大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻

２．勤務場所　　大阪大学箕面キャンパス（大阪府箕面市船場東 3-5-10）
※大阪大学豊中キャンパス（豊中市）で授業を担当する場合がある。

３．職　　名　　特任講師（常勤）

４．採用人員　　1 名

５．専門分野　　フィリピン地域に関わる人文・社会科学の諸分野

６．職務内容　　（１）フィリピン語およびフィリピン諸語、フィリピン研究、フィリピン社会文化に関する教育・研究に従事する（専門業務型裁量労働制：週 40 時間）。
（２）本学大学院人文学研究科外国学専攻及び外国語学部が開設する授業科目の中から、大学院人文学研究科外国学専攻が指定するフィリピン語およびフィリピン諸語、フィリピン地域研究、フィリピン社会文化に関する授業を週 12 コマ(1 コマ＝90 分)担当する。
（３）フィリピン地域研究を推進する大学など、教育・研究機関との間で、共同研究や学生交流プログラムを推進し、企画、運営に関する調整を行う。
（４）その他、大学院生、学部学生の研究指導や、語劇等の学生によるフィリピン社会文化理解のための課外活動の支援など、大学院人文学研究科外国学専攻及び外国語学部において、本専攻が必要とする業務に従事する。

７．採 用 日　　2024 年 4 月 1 日

８．契約期間　　採用日から 2027 年 3 月 31 日までとするとする。ただし、最長 2033 年 3 月 31 日（※）を限度として更新する場合がある。
なお、日本国籍を有しない者は、採用日の前日までに入国及び在留資格取得を完了すること。
※2023 年 10 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの間の一部でも本学の有期雇用教職員、非常勤講師等の期間を有する者については、「国立大学法人大阪大学有期雇用教職員等の契約期間に関する規程」（下記 20 のリンク先に掲載）の定めに基づき、契約更新の限度が異なる場合があるので、確認したい場合は下記 17 まで問い合わせること。

９．試用期間　　６か月

10．勤務形態　　国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程による。　※専門業務型裁量労働制適用（みなし労働時間：１日８時間）

11．応募資格　　次のいずれの要件も満たす者
(1) フィリピン語母語話者又は同等の言語運用能力を有する者で、フィリピン語（タガログ語）以外のフィリピン諸言語の母語話者又は同等の言語運用能力を有すること。
(2) フィリピン語圏の文化・社会一般について学術的な専門知識を有する者で、上記の専門分野で、博士の学位（これに相当する資格を含む）を有するもの
(3)フィリピン語（タガログ語）、およびフィリピン語（タガログ語）以外のフィリピン諸言語を母語としない１、２学年の学習者の文化的背景に配慮したうえで、同言語に関する言語学習の授業を担当できる者（ティーム・ティーチングを含め、週 12 コマを担当。）
(4)フィリピン等の大学、教育研究機関において国際的な教育・研究の交流プログラム運営に関して十分な経験を有すること。

12．応募書類　　(1)「履歴書（別紙様式１）」
(2)「業績目録（主な著書及び学術論文等）（別紙様式２）」
(3) 12 コマ（通年 24 コマ）分の授業概要・目的・到達目標と、その内 1 科目に関する詳細シラバス（作成にあたっては、（別紙　注意事項）を参照）
(4) 本学および本専攻における教育方針、職務内容、応募資格に照らした自身の能力について説明する志望動機書。作成に当たっては、日本の大学生に教えることを踏まえた上での、自身の教育・業務の方針などを明記すること。

※応募書類(1)、(2)については、添付の様式を使用し必要な事項をもれなく明確に記入すること。
また、直接連絡をとることができる、住所、電話／ＦＡＸ番号、電子メールアドレスを明記すること。
なお、応募書類は原則として返却しない。

13. 応募期限　2023 年 8 月 1 日（必着）

14. 選考方法　選考委員会が提出書類に基づき審査・選考の後、模擬授業を含む面接を行う。
（面接に伴う旅費等の経費は応募者負担、面接はオンラインでも可とする）
大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻会議が審査にて行う。
なお、選考結果については、応募者本人宛に郵送で通知する（採用者に対しては 2023 年 11 月中旬以降の予定)。

15. 給 与 等
(1) 国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員（特任等教職員）給与規程に基づき、6,086,400 円～6,707,100 円の年俸（月額基本給：507,200 円～558,925 円）を支給する。また、通勤手当を支給する。
(2) 在職期間中、調度、電気、ガス、水道等の設備された住居を貸与する。
なお、これらの使用料は本人の負担とする。
(3) 本学規程により、赴任時の旅費を支給する。
(4) 本学規程により、帰国時の旅費を支給する場合がある。
(5) 扶養手当、ボーナス及び退職手当は支給しない。

16. 社会保険等　文部科学省共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入

17. 書類提出先　（メールの場合）
応募書類を添付の上、下記のe-mailアドレスまで送付ください。
apply-sp-philippines@ml.office.
※ E-mail アドレスの末尾には osaka-u.ac.jp を付けること。
※件名を「フィリピン語教員応募」とすること。
※全ての書類を一つのＰＤＦにまとめること。
※ファイルの文字化け等の対策を十分に施すこと。
※セキュリティ対策を十分に施したうえで添付ファイルを送付すること。

（郵送の場合）
〒562-8678　大阪府箕面市船場東 3-5-10
大阪大学人文学研究科箕面事務部庶務係　丸田宛
（封筒表面に「フィリピン語教員応募書類在中」と朱書のうえ、簡易書留郵便その他追跡可能な手段により提出すること。

18. 問い合わせ先　大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻（フィリピン語専攻）
apply-sp-philippines@ml.office.
※ E-mail アドレスの末尾には osaka-u.ac.jp を付けること。

19. 募 集 者　国立大学法人大阪大学

20. そ の 他　上記以外については、国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等による。
http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html

大阪大学は男女協働を推進しております。性別や国籍・人種・民族等の別にかかわりなく、意欲ある方の応募を歓迎します。

※敷地内原則禁煙
※箕面キャンパスについては自動車、バイク、自転車の駐車場及び駐輪場はありません